



平成 22 年 12 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社N F Kホールディングス
代表者名 代表取締役社長 久保田 隆
(J A S D A Q ・ コード 6494)
問合せ先 役職・氏名 取締役 田中 耕
電話 045-575-8000

(開示事項の経過報告) 調査委員会設置のお知らせ

当社は、平成22年9月16日付「調査委員会設置のお知らせ」にてお知らせのとおり、当社監査役3名による内部調査委員会および外部の有識者3名による外部調査委員会を設置し、過去の様々な事案について再検証を行っております。今般、調査委員会の設置より2ヶ月以上が経過したことなどから、現在の調査委員会の動向についてお知らせ致します。

記

1. 調査委員会設置の経緯

当社では本年6月25日に実施された第68期定時株主総会において新たに選任された3名の監査役により、企業コンプライアンスの確立に向け様々な事案についての再検証を行っていましたが、当社監査役会の提案により、過去に特別損失計上に至った投資有価証券評価損の発生に係る事実関係の確認及び問題点の解明、その他の債権回収についての事実関係の確認及び問題点の解明、その他事項などについての解明と今後の対応を検討するため、当社監査役3名による内部調査委員会ならびに当社と利害関係のない外部の専門家3名による外部調査委員会を平成22年9月16日に設置し、現在、調査を実施しております。

2. 調査委員会の活動状況

当調査委員会につきましては、調査委員6名の内訳が、弁護士2名、公認会計士1名および当社監査役3名となっていること、また、外部の関係者への聴取も必要となっていることなどから、日程調整が難航しており、想定よりも時間がかかっております。活動内容といたしましては各種調査事案について関連書類の入手、内外関係者への聞き取り調査等を行ってまいりました。

3. 現在調査の対象となっている案件

現在調査対象となっている案件につきましては、株主様よりご質問戴きました事項や、過去に特別損失計上に至った案件、および、事実関係の確認および問題点を解明することが今後の経営体制を整備・強化に有用と考えられる案件の中より、以下の3点を調査の対象として選定しております。

- (1) 平成20年3月期における連結子会社に関する損失の件
- (2) 匿名組合出資金の損失の件
- (3) ビーブル社への貸付金の件

4. 調査委員会意見

現在までに各種調査事案について関連書類の入手、関係者への聞き取り調査等を行ってまいりましたが、これまでの調査では、特に報告すべき事項はございません。

5. 今後の予定

今後も引き続き各種調査事案について関連資料の入手、関係者への聞き取り調査等を実施し、様々な見地よりその合理性、正当性などを検証してまいります。なお、調査委員会からの報告がありしだい、適宜お知らせする予定です。

以 上